

令和7年度 山口県私立学校教育功労者表彰に係る受賞者一覧

○校種:幼稚園

(※年齢は6月5日現在)

所属	職名	氏名	性別	年齢
学校法人明照学園 明照幼稚園(周南市)	園長	伊東 順子	女	77

昭和46年に明照幼稚園に奉職し、平成16年からは副園長(主任教諭)として、令和5年からは園長として、54年もの長きにわたり幼児教育の振興に尽力してきた。

「人に優しく、元気で素直な子供の育成」を教育方針とし、自然で家庭的な環境の中で集団生活を経験させ、様々な行事への参加や取組を通して、心身共に健全な子供の育成に努めている。

園の先生方とともに、園児の育成のために様々なことにチャレンジし、数々の取組を企画・実施した。保護者とともに地域に密着した活動に大きな力を注ぎ、手作りの釜によるピザづくりや祭りでの和太鼓の演奏、廃材等を利用した造形展の開催、小・中・高等学校との交流などに積極的に取り組んだ。

中でも、ピザづくりは、園児自らが育て収穫した野菜を用いて、地域の方に作り方を教わりながら行われる貴重な体験の場となっており、親子食事会や他の幼稚園との交流会といった同園特有のイベントにまで発展した。

20年以上前から障害のある幼児を受け入れており、保護者の気持ちに寄り添いながら、一人ひとりの特性に応じた適切な支援・教育を行ってきた。また、外部から講師を招き、英会話や体操教室なども実践している。

光地区消防組合管内では初となる「幼年消防クラブ」を結成し、避難訓練や防火訪問のほか、防火カルタ大会を開催するなど、火災予防思想の普及にも尽力した。

このように、多年にわたって幼児教育に貢献した功績は多大なものがあり、その功績に対し、令和6年には山口県私立幼稚園協会並びに全日本私立幼稚園連合会から表彰を受けている。

所属	職名	氏名	性別	年齢
学校法人こひつじ学園(下松市)	理事長	田中 晴子	女	75

昭和61年に日本キリスト教団下松教会附属下松幼稚園(学校法人こひつじ学園下松幼稚園の前身)に主任教諭として奉職。平成9年からは園長として、平成27年からは理事、平成30年からは理事長として、38年の長きにわたり、歴史と伝統のある幼稚園で質の高い幼児教育の実践に努めてきた。

「喜んで遊び、生活する」「自分で考え、自分で行動する」「ありがどうの気持ちを持って他者を大切にする」を教育目標として、キリスト教保育を土台に、遊びを通して「心」を育てることに力を入れている。

園庭を、運動する場としてではなく、いろいろな遊びが生まれる自然あふれる魅力的な場として大事にしている。また、市内一の蔵書を誇る絵本の部屋を設置し、各クラスには製作・積木・パズルなどで遊べるコーナーを設けるなど、室内環境の整備にも努めている。

主任教諭に就任した当時は、時代に沿った自由保育の充実や、保護者と連携し地域に開かれた園へと保育の見直しが行われた時期であり、今では当たり前となっている講演会や、親子登園、保護者の参加保育、未就園児の集いなどの取組等を発案し、地域でいち早く実施した。特に、参加保育は、親子で一緒に過ごして欲しいとの思いから開始したもので、同園の特色の一つとなっている。

園長に就任すると、未就園児の集いである「ナースリールーム」の毎週水曜日開催を定着させるとともに、専用施設の整備に尽力した。また、少子化の中で増加する園児への対応として、定員増の検討、園則の変更にも当たった。

令和4年冬には、預かり保育、未就園児の部屋、給食室を備えた2階建ての建物を増築するなど、下松の地で保護者や地域の方々から親しまれる幼稚園づくりに大きく貢献した。

所属	職名	氏名	性別	年齢
学校法人鴻城義塾 宇部鴻城高等学校附属幼稚園 認定こども園 宇部鴻城幼稚園(宇部市)	園長	上野 厚子	女	70

昭和53年に宇部鴻城高等学校附属幼稚園に奉職。平成27年3月には副園長を最後に一旦退職したものの、令和3年4月には請われて園長に就任し、通算41年の長きにわたり幼児教育の振興に尽力した。

宇部鴻城高等学校附属幼稚園は、遊びからの学びを大切に、それぞれの年齢に即した環境づくりに努め、様々な体験を通して、子ども達が心身ともに健康で心豊かに育つよう心がけている。

子ども達には、好きな遊びを主体的に見つけてもらい、その中で、創造力・コミュニケーション力・思いやりなどを育てるとともに、市内一の広さを誇る園庭で豊富な遊具、運動用具を使いながら体力づくりに取り組み、頑張ることの大切さを教えている。また、廃材を使った遊びで、物を大切にする心も養っている。

新任の時の研修授業で、先輩方からの助言の言葉「子どもの良いところをいっぱい見つけて伝え、子どもの言葉にしっかり耳を傾けると、きっとそこから多くのことが学べる」を自身の幼児教育の根底に置き、指導する立場にある現在も、同じことを職員に伝えながら、日々の活動に努めている。

同氏の指導のもと、職員も互いに刺激し合い研鑽を重ね、「子どもに寄り添う教育・保育」を一丸となって実践する一方で、同園では、子どものつぶやきをまとめた「つぶやき集」を創設以来、毎年、保護者に配布している。

この「つぶやき集」は、子どもたちが、いろいろなことを感じ、そして自分の言葉で表現する力が育っていることを伺い知ることができる貴重なものであり、保護者にも喜ばれ、同園に対する理解を得る上で大きな役割を果たしている。

このように、子どもに寄り添う温かい心を大事に、教職員を一つにまとめ、「地域に根ざした幼稚園」づくりに多大な尽力をしており、保護者の信頼と地域社会からの高い評価を得ている。